

## 小学校 第6学年 A課程 給食時間の学習指導案

### 1 題材名 「ふしめんについて知ろう」

### 2 題材設定の理由

「そうめん」は島原半島の特産品である。その「そうめん」を作る過程でできる「ふしめん」が、そうめんのどの部分かを知り、食材に興味をもち、親しみをもつことで進んで食べようとする意欲を育てたいと考え、本題材を設定した。

### 3 本時の目標

「ふしめん」がそうめんのどの部分かを知り、食材に興味や親しみをもち進んで食べる。

### 4 食育の視点

「ふしめん」について知る。（食文化）

### 5 他教科との関連

生活単元学習 「買い物学習」

特活・道徳 「郷土愛」

### 6 本時の展開

過程	学習活動及び学習内容	指導上の留意点	資料
食前	○今日の給食にふしめんが使われていることを知る。	○ふしめんを見せ、関心を高める。	ふしめんの実物
食事中	○ふしめんの形に注目しながら、味わって食べる。	○ふしめんの名前と、ふしめんがどれかを知らせながら、児童の実態にあわせた指導をおこなう。	
食後	<p style="text-align: center;"><b>ふしめんについて知ろう</b></p> ○ふしめんが、そうめんを作る時のどの部分になるかを知る。  ○ふしめんに興味をもち、すすんで食べようとする。	○ふしめんの説明資料に注意を促し、どの部分がふしめんになるか知らせる。  ○ふしめんに興味をもたせ、すすんで食べる意欲をもたせる。	ふしめんの作成資料

### 7 指導のつながり

- ・「給食ひとくちメモ」で毎日の給食に使われている「特産品」及び「郷土料理」等について紹介する。
- ・食堂の「今日の献立（白板）」に記入し、再度興味をもたせる。